

白馬三山・山行日記

日程：2023年7月24（月）～7月26日（水） 参加者：3人 記・KUSUMI

- 7/24 白馬八方第5駐車場 5:05 着～猿倉（タクシー）～猿倉登山口（5:50 出発）～白馬尻小屋～白馬大雪渓～頂上宿舎～白馬山荘（13:34 着）～白馬岳（14:09 着）～白馬山荘 6.8Km
7/25 白馬山荘（6:28 発）～杓子岳～白馬鑓ヶ岳～分岐～白馬鑓温泉小屋（13:20 着 5.7Km
7/26 白馬鑓温泉小屋（5:42 発）～猿倉登山口（10:18 着） 5.8Km

3日間とも天候に恵まれ、ミヤマオダマキ・チングルマ・コマクサ・ウルップソウなどなど咲き誇り、素晴らしいお花畑と雄大な風景に感動しました。計画して本当に良かったと思いました。

大雪渓は、スプーンカットの雪面でしたが、上部は全く雪がなく歩きづらかったです。所々に大きな石が転がっているので、ひやりとしました。そのため、ヘルメットを着用している登山者が目立ちました。2グループの山岳部（高校生）が登っていました。1つは四日市高校だったので親しみを感じました。若者に元気をもらい、私も調子よく歩くことができました。雪渓があるのでひんやりするのですが、注意深く歩かないといけないし、天気が良かったので意外と汗をかきました。白馬山荘付近は寒いぐらいの涼しさでした。夕日を堪能しながら、ゆったりした良い時間が持てました。杓子岳の登りは石がごろごろしているので、自分のペースで一歩一歩と足を踏み出す必要があります。白馬鑓温泉小屋では、4人スペースに3人だったので、のんびりくつろぐことができました。食事も美味しく（ハンバーグ入り、ハヤシライス）、温泉で疲れを癒し、小屋から日の出を眺めることもでき、とても贅沢な一時でした。白馬鑓温泉小屋からの下山で、雪渓を一カ所トラバースしましたが、涼しかったです。お花畑も広がっているし、兔に出会うこともでき、自然を大いに楽しみながら静かな山歩きができました。白馬鑓温泉小屋に何度も手を振りながら、白馬三山の山旅に終わりを告げました。

参加の皆さん、お疲れさまでした。



